

キラリ★八代人

人の役に立ちたい

「もともとイベントなどに携

麦田さんは「一生に一度の機会なのでぜひ携わってみたい」と実行委員会へ参加し、昨年7月からイベント時間の縮小、密を避けての開催など感染防止対策について毎月会議を重ねた。コロナ禍でもいかに楽しんでもらえるか、思い出に残る式にできるかを考え、SNSを利用したアンケートなどできるだけたくさんの方の意見を聞き、多くの人に楽しんでもらえる抽選会の開催を決定した。



麦田 友佳さん
熊本高専八代キャンパス
専攻科1年

今年の八代市成人式は新型コロナウイルス感染症の影響で式典が中止となった。八代市成人式実行委員長の麦田友佳さんは「可能な限り開催する方向でギリギリまで話を進めていたが、式典が中止となった場合でもどんなことができるか話し合っ



晴れ着姿の麦田さん

「と振り返る。」

「残りの学生生活も自分のしたいこと、すべきことに積極的に取り組み、学んだことを最大限に生かして、社会に出ても人の役に立ちたい」と決意を語る。「どんな形でもいいので地元八代に貢献したい」と話す麦田さんはこれからも人の役に立つため、いろいろなことに挑戦していく。

「わることが好きだった」と話す麦田さんは、在学している熊本高専八代キャンパスで学生会の副会長を務め、文化祭や体育祭などの学校行事を成功させた。学校での活動の経験が企画の立案や話し合いの進め方など今回の成人式にも役立ったという。

発見★元気印の会社 No. 36

今月の元気印の会社は、令和2年7月豪雨災害の被災地で災害廃棄物処理の拠点企業として活躍中の「株式会社 津田」です。



《会社概要》

会社名 株式会社 津田
代表取締役社長 津田 昭彦
所在地 八代市新港町2丁目4番4号
☎ 37-1871
HP <http://tsuda-co.jp/publics/index/2/>
従業員数 34人
事業内容 産業廃棄物や一般廃棄物の処理・運搬業務、バイオマスエネルギー事業など



社員の声

・当社の方針「災害廃棄物もリサイクル」に誇りを持ち球磨村で解体工事などを行っています。若手が多いので作業中も元気に声を掛け合っています。(工事グループ・男性・30代)

・多種多様なリサイクル処理作業をしています。持ち込まれるすべてが資源なので、いかに良い製品に蘇らせるか日々奮闘しています。(製造グループ・男性・40代)



社長メッセージ

当社は産業廃棄物・一般廃棄物の処理や運搬、バイオマスエネルギー製造などを行っており、7月豪雨で排出された廃棄物処理も県南部の拠点として作業を続けています。4月からは廃棄物を原料とした再生可能エネルギー「RPF」の自社生産量の倍増に取り組んでいます。SDGsが推奨される今、地元八代のために環境にやさしいまちづくりを目指します。

